

DFD Visio2000 で作図する

参考

- ・ <http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/COLUMN/20060804/245233/?ST=itarchitect&P=2>
- ・ <http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%95%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%80%E3%82%A4%E3%82%A2%E3%82%B0%E3%83%A9%E3%83%A0>

DFD の作成

手順

- ・ 要件定義作業において業務を DFD で表現する際は、まず対象システムを 1 つのプロセスとして表した、最も抽象度の高い「コンテキスト・ダイアグラム」を作成
- ・ 次に対象システムを構成する業務群の大枠の構造を表す「ダイアグラム 0」を作成
- ・ さらにダイアグラム 0 上に記載された各プロセスの内部構造を表す「ダイアグラム n」
- ・ ダイアグラム n 上のプロセスを分解した「ダイアグラム n.n」を作成

使用しているすべてのデータ項目が抽出されるまで DFD を詳細に展開、急激な詳細化は避ける、1 度に 7 個以内のプロセスに分解するのがコツ

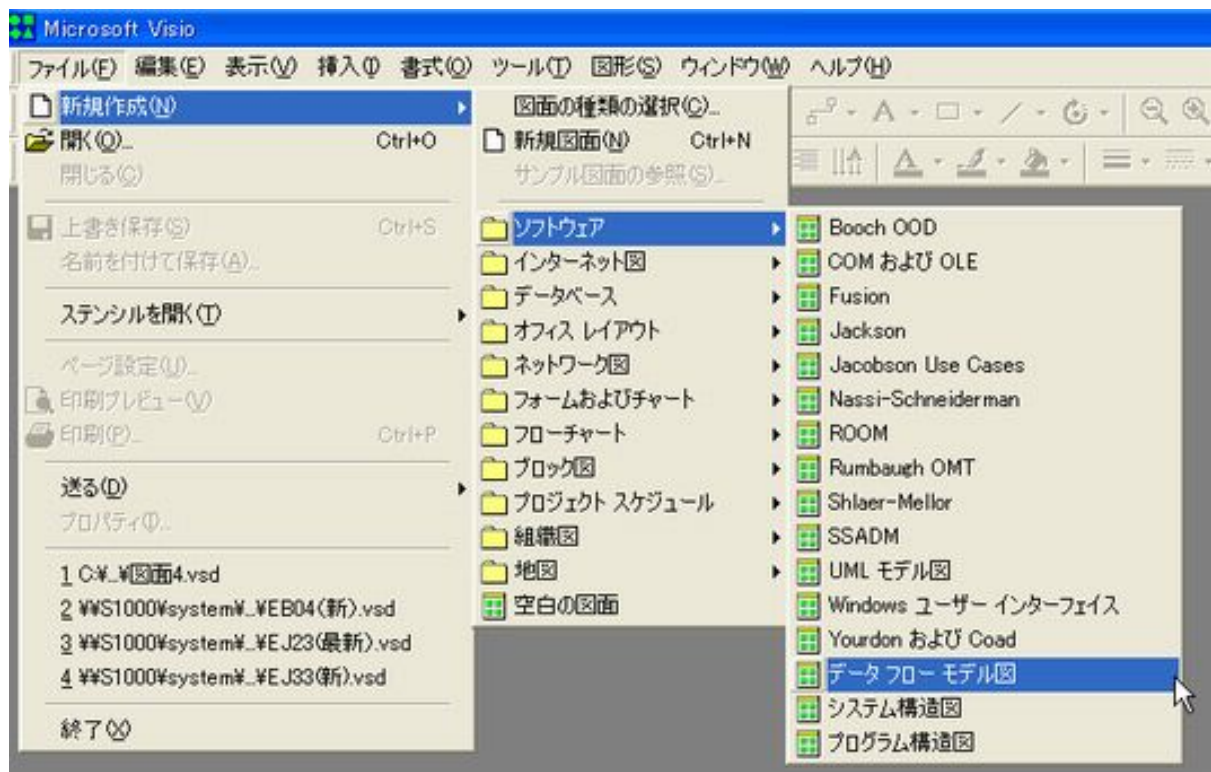
- ・ DFD の展開が終わったら、最下位レベルのすべての DFD について、データストアに含まれるデータ項目をリストアップした「データストア記述」
- ・ データフローに含まれるデータ項目をリストアップした「データフロー記述」
- ・ プロセスの内容を「入力（インプット） - 処理（プロセス） - 出力（アウトプット）」の形式で記述した「処理機能記述」を作成

ルール

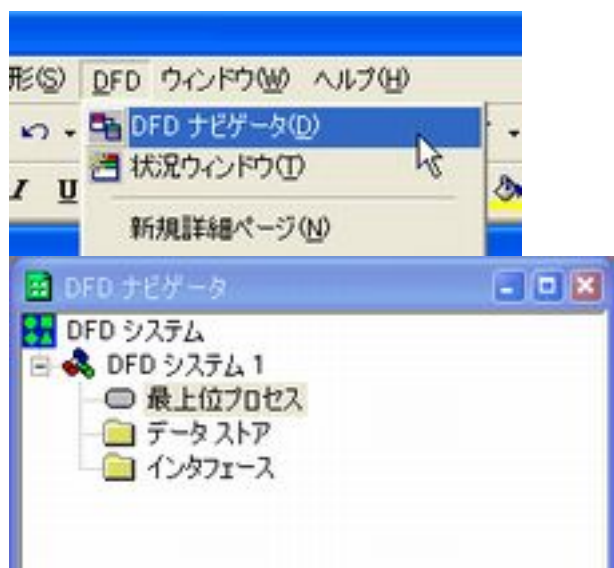
- ・ プロセスには最低 1 つずつ、入力と出力のデータフローと結ばれている必要がある。
- ・ プロセスは、データに何らかの変更を加え出力しなければならない。
- ・ データストアには最低 1 つのデータフローと結ばれている必要がある。
- ・ 外部実体は、最低 1 つのデータフローと結ばれている必要がある。
- ・ データフローは最低 1 つのプロセスと結ばれている必要がある。

作成手順

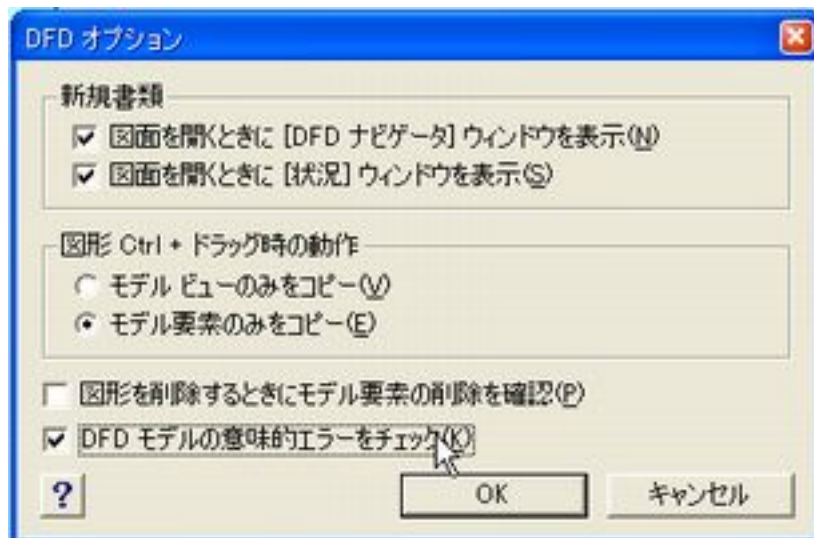
データフローモデル図の作成



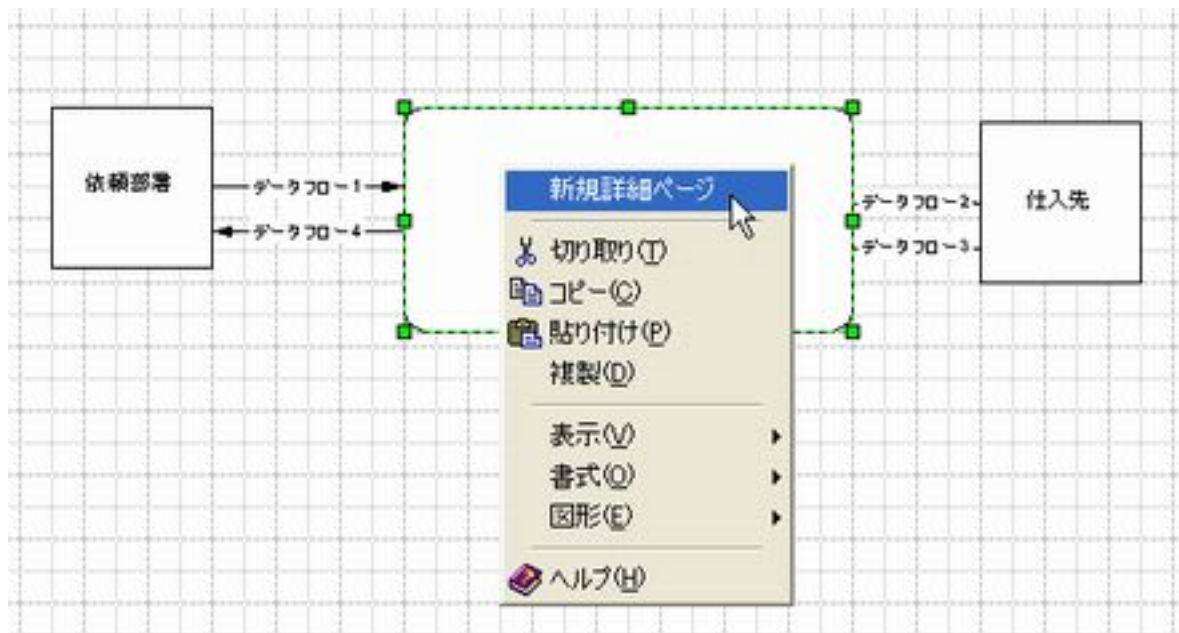
DFD ナビゲータの表示



DFD エラーチェックを ON に



サブプロセスの追加



図形の意味

・ゲイン / サーンソン式



図形	意味
プロセス	データを生成、使用、変換、破壊できる全てのアクティビティ

インターフェース	データフロー、データストアを生成、受信できる、情報システムの外部ユーザ
データストア	情報のリポジトリ。プロセスへの線は、プロセスで使用されることを表す。プロセスからの線は、プロセスにより、変更されることを表す。
データフロー	プロセス間での情報のやりとり。

EA ツール

- ・ [EA ポータル](#)
- ・ [EA ツール](#)

EA ツールは、EA における成果物（DMM、[DFD](#)、WFA、[UML](#)、ERD、システム関連図、ネットワーク構成図、ハードウェア構成図、ソフトウェア構成図）を簡易に作成するための、Microsoft [Visio](#) 2003 の VBA を利用してクライアントマシン上で動作するツールです。